

# クリーンアップ作戦 「ゴミ探検 DX」 活動報告

～地域課題をデジタル化し情報共有を～

## ◎ごみゼロ目指し「SDGs 啓発チラシコンテスト」の開催

募集期間 7月1日(金)～15日(金)、審査会 8月25日(木)、大関コミセン展示 8月9日(火)～9月15日(木)

大関地区をゴミのないきれいなまちにしたいとの思いを持つ、大関小学校と坂井中学校の児童生徒から 96 点の作品が集まり、審査会で入賞作品 11 点が選ばれました。



## ◎坂井市長表敬訪問 坂井市役所展示 10月17日(月)～28日(金)、表敬訪問 10月25日(火)

「さかい未来創造座談会」でキッズクリーン隊が提案した、坂井市役所アトリウムでの SDGs 啓発チラシコンテストの作品展示が実現し、訪れた多くの人へ環境保護のメッセージを届けました。また、大関小学校 5 年生 36 人が市役所を訪れ、展示のお礼と環境学習やゴミの調査について市長と教育長へ報告しました。



## ◎「ストップ!ポイ捨て」いねすで街頭啓発 10月29日(土)

大関地区の環境保護のみならず地球環境保護への意識向上を目的に、SDGs 啓発チラシコンテストの入賞作品でマスク入り啓発品を作り、いねすの買い物客にポイ捨て禁止の啓発活動を行いました。



## ◎大関小学校 5、6 年生対象に「プラスチックごみと環境問題」の出前授業 10月20日(木)

私たちの住む地域の環境を守っていこうと、ゴミ探検を前に「プラスチックごみと環境問題」の学習に取り組みました。

プラスチック製品の多さや人間が捨てたプラごみが世界中の海に広がり、魚や動物たちの命が奪われている現実を学び、「マイボトルやエコバックを持ち歩き、プラごみを減らすことが大切」と、環境問題への意識改革へつなげることができました。



## ◎大関小学校、坂井中学校の児童生徒と地域住民 60 人でゴミ探検 11月3日(木・祝)

ゴミの調査を始めて 3 年目の今回は、タブレット端末でグループマップにポイントを付け、ゴミの写真や種類を入力するというデジタル技術を活用した新しい調査方法に挑戦しました。また、コース毎にゴミの総量やゴミの数を種類別に集計しグラフを作成。昨年、一昨年との比較で、ポイ捨ての現状が一目瞭然(裏面集計参照)。グループ毎の発表時には、保存したデータをスクリーンに映しだし、参加者全員で情報を共有。併せて、気づいたことや自分にできること、みんなに伝えたいことを発表しあいました。



## ゴミ探検後に参加者からいただいた感想

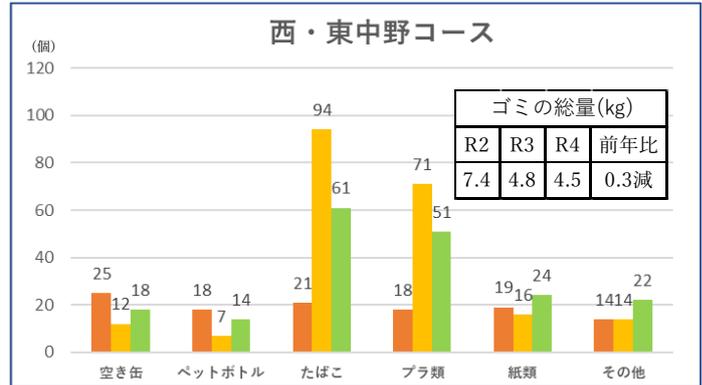
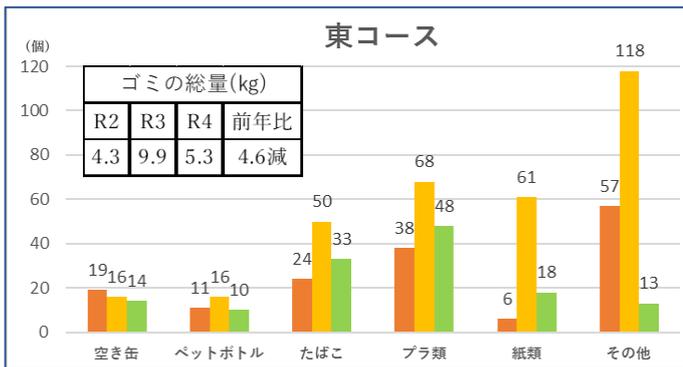
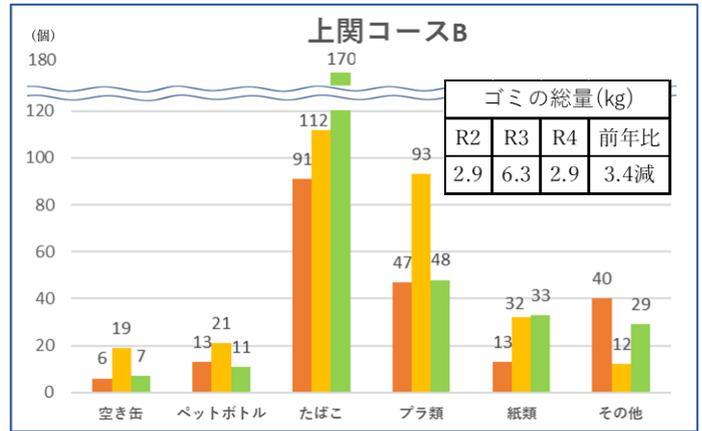
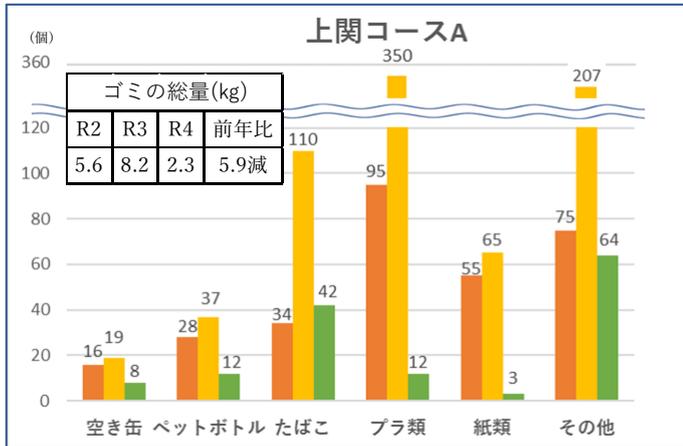
- ・昨年よりゴミが減っていたが、地域のためにゴミを捨ったり、ポイ捨てについて呼びかけていきたいです。
- ・この大関をきれいに保つために、ポイ捨てはしない、買い物にはマイエコバックを持っていくなど工夫をしてきれいな大関にしたいと思います。
- ・タバコのポイ捨てが一番多いことがわかりました。用水路にゴミが落ちていたので川に行き海までつながるから魚などにも影響があると思いました。
- ・参加者が年々増えてきてうれしいです。また、参加活動中、皆笑顔でいるので楽しく過ごすことができました。こういった活動を通じて坂井市が日本の中で住みよい町になってくれればよいと思います。 etc.



## コース毎のゴミの総量と種類別集計

令和2年 令和3年 令和4年

※調査コースに加え、スマイルネットワークさかいと坂井きらめき施設周辺のゴミ拾いも実施



【協力団体】大関小学校、大関小学校 PTA、坂井中学校、大関地区区長会、県民せいきょう坂井きらめきスマイルネットワークさかい、坂井市(まちづくり推進課、環境推進課、情報統計課、DX推進室) 大関コミュニティセンター、大関まちづくり協議会



※ゴミの調査結果

今回の目玉は DX(デジタル・トランスフォーメーション)! 坂井市 DX 推進室全面協力の下、私たちは幾度もタブレット研修を重ね、地域 DX に取り組みました。大人の悪戦苦闘を尻目にサクサクとタブレットを使いこなす児童らの姿から IT スキルの高さと学校教育の充実ぶりを目の当たりにしました。地域の皆様には、ゴミの調査結果を QR コード(右※)にて公開しますので、デジタルの便利さを体験し、デジタル変革を身近に感じてみて下さい。(N.H)

